九州大学カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所設備利用規程

令和３年度九大規程第５３号
制　　定：令和　３年　７月　９日
最終改正：令和　６年　８月２７日
（令和６年度九大規程第２２号）

（趣旨）

第１条　この規程は、カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所（以下「研究所」という。）の設備の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

（利用の手続）

第２条　設備の利用を希望する者は、研究所の長（以下「研究所長」という。）に申請し、その許可を得なければならない。

（利用許可の取消し等）

第３条　研究所長は、利用者がこの規程に違反し、又は設備の利用に重大な支障を生じさせたときは、利用許可を取り消し、又は利用を停止することができる。

（利用者の義務）

第４条　設備を利用する者（以下「利用者」という。）は、研究所の職員の指示に従い、善良なる管理者の注意をもって設備を利用しなければならない。

（損害賠償）

第５条　利用者が、その責めに帰すべき事由により、設備等を滅失、破損又は汚損したときには、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

（利用料）

第６条　利用者は、別表に掲げる利用料を支払わなければならない。ただし、研究所長が特に必要と認めた場合は、利用料の全部又は一部を免除することができる。

（徴収方法）

第７条　前条に規定する利用料は、経費の振替又は九州大学が指定する口座への振込みにより、所定の期日までに支払わなければならない。

２　既納の利用料は、原則として返還しない。

（雑則）

第８条　この規程に定めるもののほか、設備の利用に関し必要な事項は、研究所長が別に定める。

附　則

この規程は、令和３年８月１日から施行する。

附　則（令和４年度九大規程第３６号）

この規程は、令和４年１１月１日から施行する。

附　則（令和５年度九大規程第５１号）

この規程は、令和６年１月１日から施行する。

附　則（令和６年度九大規程第２２号）

この規程は、令和６年９月１日から施行する。

別表（第６条）
１．１時間当たりの利用料を設定する設備

設　　備　　名	利用料（円／時間）	
	研究所構成員（ ※ ）	左記以外
全自動X線回折システム（SmartLab 9kW AMK）	250	2,200
酸素・窒素・水素分析装置（EMGA-930-SKU）	610	1,800
電界放出形走査電子顕微鏡（JSM-7900F）	1,500	5,000
冷却断面加工装置（IB-19520CCP）	470	2,100
膜抵抗測定システム（MTS740-C）インピーダンスアナライザー（ModuLab XM ECS）	30	900
レーザー回析式粒子径分布測定装置（SALD-2300）	210	770
走査型プローブ顕微鏡（SPM-9700）	160	350
高性能比表面積・細孔分布測定装置（3Flex）	150	290
コールドスプレーイオン源搭載TOF-MSシステム（JMS-T100LP）	390	2,000
示差走査熱量計（DSC204）	190	1,100
3D測定レーザー顕微鏡（OLS4000-SAT）	240	3,100
飛行時間型質量分析装置（microflex LT-KCN）	250	1,900
高圧ガス吸着量測定装置（BELSORP-HP-1-MS）	30	660
TG-DSC同時測定装置（STA 449F3）発生ガス分析システム（STA-QMS/GC）	70	1,300
分光蛍光光度計（RF-5300PC）	620	1,900
紫外可視近赤外分光光度計（UV-3600）	430	2,300
フーリエ変換赤外分光光度計（IRPrestige-21）	120	1,100
赤外顕微鏡（Nicolet iN10 MX）	230	2,900
Arクラスターイオンビーム XPS（PHI5000VersaProbeⅡ）	920	5,400
超伝導核磁気共鳴装置（AVANCEⅢ600）（液体検出器）	730	1,200
ナノインデンター（OPX-UNHT）	740	1,600
卓上型放電プラズマ焼結機（SPS-211LX）	1,100	4,900
ICP発光分光分析装置（Avio 220 Max）	1,600	2,600
マグネトロンスパッタ装置（MSP-1S）	1,700	1,800

フーリエ変換赤外分光光度計（FT/IR-6200LY）	620	2,500
紫外可視近赤外分光光度計（V-670LY）	420	1,900
ガス・蒸気吸着量測定装置（Belsorp Max）	310	400
真空蒸着装置（SVC-700TMSG/7PS80）	490	890
小型蛍光寿命測定装置（Quantaurus-tau）	600	1,500
変調励起赤外分光器（INVENIO-R）	620	1,700

備考

（※）研究所構成員とは、Science Steering Committee Meeting の審議等を経て構成員名簿に登録された者をいう。

２．１件当たりの利用料を設定する設備

設　　備　　名	1件あたり利用時間数	利用料（円／件）	
		研究所構成員（ ※ ）	左記以外
高速ラマンイメージング分光分析システム（in Via Raman Microscope）	8時間	670	3,500
３元スパッタリング成膜装置（TS-DC・RF303）	24時間	3,600	14,000
2次イオン質量分析装置SIMS（PS02B11）	48時間	4,500	128,000
超伝導核磁気共鳴装置（AVANCEⅢ600）（固体検出器）	48時間	6,600	25,000
ホール効果測定装置（HL5500PC）	12時間	340	20,000
表面エネルギー測定装置（iGC-SEA）	168時間	15,000	27,000
II-404ドラフトチャンバーA（TNR-LSBT-1800ES）	24時間	1,200	1,700
II-404ドラフトチャンバーB（TNR-LSBT-1800ES）		1,200	1,700
II-404ドラフトチャンバーC（TNR-LSBT-1800ES）		1,200	1,700
II-404ドラフトチャンバーD（TNR-LSTZ-1800HCS）		720	1,300
II-404卓上フードA-1（GCH-ANI-3000SS）	24時間	580	830
II-404卓上フードB-1（GCH-ANI-3000SS）		580	830
II-404卓上フードC-1（GCH-ANI-3000SS）		580	830
II-404卓上フードA-2（GCH-ANI-3000SS）		580	830
II-404卓上フードB-2（GCH-ANI-3000SS）		580	830
II-404卓上フードC-2（GCH-ANI-3000SS）		580	830

備考

（※）研究所構成員とは、Science Steering Committee Meeting の審議等を経て構成員名簿に登録された者をいう。